

百人一首 脳トレ なぞり書き 第3回 (二十一～三十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

今	来	む	と
い	ひ	し	ば
か	り	に	
長	月	の	
有	明	の	月
を			
待	ち	出	で
つ	る	か	な

よみ
いまこむといひしばかりにながつきの
ありあけのつきをまちいでつるかな

二十一番 素性法師

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

吹	く	か	ら	に
秋	の	草	木	の
し	を	る	れ	ば
む	べ	山	風	を
嵐	と	い	ふ	ら
む				

よみ
ふくからにあきのくさきのしをるれば
むべやまかせをあらしといふらむ

二十二番 文屋康秀

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninissshu.jp/printables/senior/>



百人一首 脳トレ なぞり書き 第3回 (二十一～三十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

秋	わ	悲	千	月
に	が	し	々	見
は	身	け	に	れ
あ	一	れ	も	ば
ら	つ		の	
ね	の		こ	
ど			そ	

よみ
つきみればちぢにものこそかなしけれ
わがみひとつのあきにはあらねど

二十三番

大江千里

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

神	紅	手	幣	こ
の	葉	向	も	の
ま	の	山	取	た
に	錦		り	び
ま			あ	は
に			へ	
			ず	

よみ
このたびはぬさもとりあへずたむけやま
もみぢのにしきかみのまにまに

二十四番

菅家

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninissu.jp/printables/senior/>



百人一首 脳トレ なぞり書き 第3回 (二十一～三十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

く	人	さ	逢	名
る	に	ね	坂	に
よ	知	か	山	し
し	ら	づ	の	負
も	れ	ら		は
が	で			ば
な				

よみ
なにしおはばあふさかやまのさねかづら
ひとにしられでくるよしもがな

二十五番 三条右大臣

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

み	今	心	峰	小
ゆ	ひ	あ	の	倉
き	と	ら	紅	山
待	た	ば	葉	
た	び		葉	
な	の			
む				

よみ
をぐらやまみねのもみぢばこころあらば
いまひとたびのみゆきまたなむ

二十六番 貞信公

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた



うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

なぞる

い	恋
つ	し
見	か
き	る
と	ら
て	む
か	

い	わ	み
づ	き	か
み	て	の
川	流	原
	る	
	る	

よみ
みかのはらわきてながるいづみかは
いつみきとてかこひしかるらむ

二十七番

中納言兼輔

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

なぞる

か	人
れ	目
ぬ	も
と	草
思	も
へ	
ば	

ま	冬	山
さ	ぞ	里
り	さ	は
け	び	
る	し	
	さ	

よみ やまざとはふゆぞさびしさまさりける
ひとめもくさもかれぬとおもへば

二十八番

源宗于朝臣

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます（スマホでQRコードを読み取り）

百人一首.jp <https://hyakuninisshu.jp/printables/senior/>

百人一首 脳トレ なぞり書き 第3回 (二十一～三十番)

うすい字をなぞり、声に出して読み、左のマスに書いてみましょう。

月 日 名前

書いてみましょう

なぞる

白	置	初	折	心
菊	き	霜	ら	あ
の	ま	の	ば	て
花	ど		や	に
	は		折	
	せ		ら	
	る		む	

よみ
こころあてにをらばやをらむはつしもの
おきまどはせるしらぎくのはな

二十九番

凡河内躬恒

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

書いてみましょう

なぞる

憂	暁	別	つ	有
き	ば	れ	れ	明
も	か	よ	な	の
の	り		く	
は			見	
な			え	
し			し	

よみ
ありあけのつれなくみえしわかれより
あかつきばかりうきものはなし

三十番

壬生忠岑

☐ なぞった ☐ 声に出して読んだ ☐ 書いた

続きの回・ほかのプリントは無料でダウンロードできます (スマホでQRコードを読み取り)

百人一首.jp <https://hyakuninissshu.jp/printables/senior/>

